



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 東テク株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9960 URL <https://www.totech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小山 馨
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 副本部長 (氏名) 金井 俊和 TEL 03-6632-7000

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	36,161	14.0	2,960	32.9	3,282	25.5	2,195	9.6
2025年3月期第1四半期	31,729	14.4	2,228	572.8	2,615	397.0	2,002	681.2

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 3,419百万円(21.0%) 2025年3月期第1四半期 2,826百万円(40.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	53.33	—
2025年3月期第1四半期	48.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	100,181	60,869	60.8
2025年3月期	105,229	61,229	58.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 60,870百万円 2025年3月期 61,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	24.00	—	92.00	116.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	35.00	—	69.00	104.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	2.6	15,000	2.1	15,800	1.5	10,700	△4.4	259.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) 三王機工株式会社、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	41,964,000株	2025年3月期	41,964,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	794,133株	2025年3月期	808,875株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	41,158,811株	2025年3月期1Q	41,130,302株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2026年3月期1Q 148,494株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2026年3月期1Q 159,551株)を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は2025年8月8日(金)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済において、個人消費は雇用・所得環境の改善の動きが続く中で持ち直しの傾向がみられます。また、企業活動においては収益や雇用情勢が改善の方向に進み、全体として緩やかな回復基調を示しております。その一方で、世界経済の不確実性は高まりつつあり、資材やエネルギー価格の高止まり、物価上昇懸念も個人消費や企業業績に影響を与える可能性があり、引き続き注視していく必要があります。

建設業界におきましては、公共投資が底堅く推移するとともに、都市部再開発やGX（グリーントランスフォーメーション）対応の設備投資、データセンター等の新設案件など民間企業は堅調に推移し、総じて受注環境は良好であります。一方で、技術者不足や建設資材価格の高止まりといった供給面の課題は継続しており、業界全体として柔軟な対応力が求められています。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、良好な建設需要を背景に各セグメントで順調に推移し、36,161百万円(前年同期比14.0%増)となりました。利益面につきましては、提案型営業の深化を通じて付加価値向上に取り組んだ結果、売上総利益の積み上げが進み、営業利益は2,960百万円(同32.9%増)、経常利益は3,282百万円(同25.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,195百万円(同9.6%増)となりました。

今後も、外部環境の変化を的確に捉えながら、収益性と持続可能性の両立を図る経営を推進してまいります。

<商品販売事業>

空調機器、制御機器、設備機器を中心とした機器販売および保守サービスを展開しております。特に都市部再開発案件等の堅調な受注環境を背景に、売上高は21,079百万円(前年同期比15.3%増)、売上総利益は4,518百万円(同12.5%増)となりました。

<工事業業>

計装・管工事等の設計・施工、および保守・メンテナンスを提供しております。旺盛な建設需要に加え、保守領域での提案型受注も奏功し、売上高は15,714百万円(前年同期比11.7%増)、売上総利益は5,547百万円(同19.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて5,048百万円減少し100,181百万円となりました。これは土地の増加4,461百万円及び保有有価証券の時価上昇等により投資有価証券が2,252百万円増加した一方で、営業債権や棚卸資産の純減や現金及び預金、並びに未収入金の減少等により流動資産が11,867百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて4,688百万円減少し39,311百万円となりました。これは、有利子負債が5,460百万円、繰延税金負債が1,389百万円、その他流動負債が921百万円それぞれ増加した一方で、支払手形及び買掛金や電子記録債務の減少7,265百万円に加え、未払法人税等の減少2,980百万円、さらに、賞与の支給に伴い賞与引当金が2,352百万円減少したことが主な要因です。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて359百万円減少し60,869百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益2,195百万円の計上に加え、保有有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が1,520百万円増加した一方で、配当金3,801百万円を支払ったことが主な要因です。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は60.8%となり、前連結会計年度末に比べ2.6%上昇しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,078	10,184
受取手形、売掛金及び契約資産	33,414	24,753
電子記録債権	7,448	7,506
棚卸資産	4,632	4,552
未収入金	1,321	900
その他	391	522
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	60,285	48,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,327	14,397
土地	8,386	12,847
リース資産	1,210	1,203
建設仮勘定	523	171
その他	1,241	1,282
減価償却累計額	△4,750	△4,932
有形固定資産合計	20,938	24,968
無形固定資産		
のれん	1,058	1,869
ソフトウェア	658	531
ソフトウェア仮勘定	184	192
その他	1,005	934
無形固定資産合計	2,906	3,527
投資その他の資産		
投資有価証券	15,055	17,307
繰延税金資産	463	309
退職給付に係る資産	717	809
その他	4,937	4,970
貸倒引当金	△75	△130
投資その他の資産合計	21,098	23,266
固定資産合計	44,943	51,762
資産合計	105,229	100,181

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,561	9,739
電子記録債務	6,716	6,273
短期借入金	2,998	8,782
未払法人税等	3,274	294
賞与引当金	3,960	1,608
役員賞与引当金	15	1
その他	5,706	6,628
流動負債合計	39,235	33,327
固定負債		
長期借入金	819	497
繰延税金負債	1,966	3,355
役員退職慰労引当金	179	185
退職給付に係る負債	137	233
その他	1,662	1,712
固定負債合計	4,764	5,984
負債合計	44,000	39,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	2,319	2,328
利益剰余金	48,660	47,054
自己株式	△210	△197
株主資本合計	52,626	51,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,065	8,586
為替換算調整勘定	1,285	1,022
退職給付に係る調整累計額	250	220
その他の包括利益累計額合計	8,601	9,828
非支配株主持分	0	△1
純資産合計	61,229	60,869
負債純資産合計	105,229	100,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	31,729	36,161
売上原価	23,075	26,087
売上総利益	8,653	10,074
販売費及び一般管理費	6,425	7,113
営業利益	2,228	2,960
営業外収益		
受取利息	13	16
受取配当金	169	210
仕入割引	96	117
雑収入	152	93
営業外収益合計	431	437
営業外費用		
支払利息	16	29
支払保証料	20	21
雑損失	7	65
営業外費用合計	44	115
経常利益	2,615	3,282
特別利益		
投資有価証券売却益	262	-
特別利益合計	262	-
税金等調整前四半期純利益	2,878	3,282
法人税、住民税及び事業税	86	179
法人税等調整額	790	910
法人税等合計	877	1,089
四半期純利益	2,001	2,193
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,002	2,195

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,001	2,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	636	1,520
為替換算調整勘定	229	△263
退職給付に係る調整額	△41	△30
その他の包括利益合計	825	1,226
四半期包括利益	2,826	3,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,827	3,421
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	414百万円	449百万円
のれんの償却額	50	99

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	商品販売 事業	工事業業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,670	14,048	31,719	9	31,729	-	31,729
セグメント間の 内部売上高又は振替高	606	16	622	-	622	△622	-
計	18,276	14,065	32,342	9	32,351	△622	31,729
セグメント利益	4,015	4,626	8,642	4	8,646	7	8,653

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額7百万円は、主にセグメント間取引に係る消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	商品販売 事業	工事業業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,486	15,669	36,156	5	36,161	-	36,161
セグメント間の 内部売上高又は振替高	592	45	638	-	638	△638	-
計	21,079	15,714	36,794	5	36,800	△638	36,161
セグメント利益	4,518	5,547	10,066	0	10,067	7	10,074

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額7百万円は、主にセグメント間取引に係る消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

工事業業において、三王機工株式会社を連結子会社としています。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては954百万円です。

当第1四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づいて暫定的な会計処理を行っております。